

2023年1月4日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹
(TEL. 052-446-6100)

胃食道逆流症治療薬tegoprazanの韓国における新製剤の発売に関するお知らせ

このたび、HK inno.N Corporation（本社：韓国・オソン、代表取締役：Dal-Won Kwak、以下「HKイノエン社」）は、当社がHKイノエン社に導出した胃食道逆流症治療薬tegoprazan（韓国販売名（韓国登録商標）：K-CAB[®]、以下「tegoprazan」）につきまして、びらん性胃食道逆流症治癒後の維持療法向けの新製剤「K-CAB[®]錠 25 mg」を発売したことを発表しましたのでお知らせいたします。なお、本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません。有用な情報と判断したため、任意開示いたします。

Tegoprazanは、当社が創出したカリウムイオン競合型アシッドブロッカー（Potassium Competitive Acid Blocker：P-CAB）と呼ばれる新しい作用機序の胃酸分泌抑制剤です。P-CABは、胃食道逆流症治療の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤（PPI）とは異なるメカニズムで、PPIよりも速やかに、かつ、持続的に胃酸分泌を抑制するという特長を持つ新世代の治療薬です。

びらん性胃食道逆流症治癒後の維持療法（以下「本維持療法」）とは、治療により内視鏡で認められるびらん所見が治癒した後、治癒した状態を維持するために薬剤を用いることをいいます。HKイノエン社は、2022年7月、本維持療法にかかる承認を韓国食品医薬品安全処から得ておりましたが、2023年1月2日、前日付けで健康保険給付の適用を受けて、tegoprazanの含有量を既存の製剤の半分に減らした新製剤「K-CAB[®]錠 25 mg」の販売を開始したことを発表しました。これにより、tegoprazanは、韓国国内で販売されているP-CAB系の胃酸分泌抑制剤の中で、唯一、びらん性胃食道逆流症の発症時から治癒後の全ての段階で使用できる薬剤となりました。

当社は、HKイノエン社との間で、tegoprazanの開発・販売及び製造の再実施許諾権（サブライセンス権）付き独占的ライセンス契約を締結しております。Tegoprazanは、HKイノエン社により販売名「K-CAB[®]」として2019年から韓国で販売されており、2022年の韓国国内売上（院外処方実績）は11月の時点で1,136億ウォン（約113億円／1韓国ウォン=0.10円）となり、2021年の通期実績1,096億ウォンを超える売上を上げる大型製品となっております。Tegoprazanが韓国で製造販売承認を得ている適応症は、びらん性胃食道逆流症、非びらん性胃食道逆流症、胃潰瘍、ヘリコバクター・ピロリ除菌補助療法に本維持療法を加えた5つです。今回の新製剤発売により、胃酸関連疾患における様々なニーズに応えることができる治療薬として、市場における地位をさらに強固にすると期待されます。

当社は今後も引き続き、tegoprazanの価値最大化に向けてHKイノエン社との連携をより強固にし、消化器疾患治療の選択肢を広げ、患者さまの生活の質（QOL：Quality of Life）の向上に一層貢献できるよう努めてまいります。

なお、本件により当社が受け取る一時金はありませんが、当社は、tegoprazanの売上拡大によるHKイノエン社の収益の増加が当社の事業収益および企業価値の向上に寄与するものと考えております。

以 上

<ご参考>

HK イノエン社の公式発表につきましては、HK イノエン社のホームページをご覧ください。

https://www.inno-n.com/pr/news/view/1/845?sch_text=